

平成 24 年度 第 6 回理事会抄録

日時：平成 24 年 10 月 20 日（土）13：00～16：22

場所：一般社団法人日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：中村（会長）、清水（副会長）、荻原（事務局長）、古川、長尾、岩崎（監事）、香山、小林、谷、土井、陣内、山本（常務理事）、宇田、大丸、苅山、北山、高島、東、藤井、三澤、森（理事）

傍聴：西出（生涯教育委員長）、小賀野（企画調整委員長）、岩佐（士会連絡協議会長）、富岡（WFOT 代表）、岡本（財務担当）

審議事項

1．生涯教育制度改定 2013（案）について（陣内教育部長・西出生涯教育委員長）5 年ごとに制度の見直しを行っており、2013 年度は改定時期にあたる。6 月、9 月の理事会で中間報告を行い、意見をいただいた。さらに検討を加えて最終案としてまとめた。基礎研修制度、認定作業療法士制度、専門作業療法士制度の改定を行う。承認

2．専門作業療法士制度に係る大学院連携 単位認定審査結果報告：名古屋大学大学院（陣内教育部長）名古屋大学大学院からの連携申請に対し、審査を行った。専門作業療法士の特別支援教育分野について、専門基礎の一部、専門応用、専門研究・開発の研修カリキュラムと大学授業科目と連携が可能であることを確認した。承認

3．臨床実習指導施設認定制度および臨床実習指導者研修システム（案）について（陣内教育部長）卒前、卒後教育における臨床実習教育及び臨床実習指導者の質の向上はきわめて重要なことであるため、臨床実習指導施設認定制度を創設するにあたり、認定施設要件及び申請手続き、研修内容、運用方法等について検討した。承認

4．第 3 回認定作業療法士審査結果について（陣内教育部長）更新申請 8 名、新規申請 14 名計 22 名を認定する。新規申請 1 名は書類の不備により認定せず。承認

5．第二次作業療法 5 カ年戦略（案）について（荻原事務局長・小賀野企画調整部長）理事勉強会があり理事会 16 時終了予定のため全体を審議する十分な時間が取れないことから、本日時間内で審議できる項目までとし、引き続き 11 月理事会で審議を行う。継続審議

6．平成 25 年度重点活動項目（案）について（荻原事務局長・小賀野企画調整部長）平成

24年度から引き続き、地域包括ケアシステムにおける作業療法の位置づけを確かなものにすることを目指す。一部、削除等の訂正を加えた。 承認

7.平成25年度の収支予測について(香山事務局次長)養成校の卒業生数見込み、国家試験の合格率、入会率等を勘案して収入予測を行い、収入予測に沿って予算算定案を作成した。各部の事業計画及び予算案提出締切りは11月22日とする。 承認

8.倫理委員会のあり方について-基本的な考え方-(荻原事務局長)基本的な考え方として、従前の倫理委員会の分掌含めて、来年度からは委員会の構成員を業務執行理事と事務局長とする。 承認

9.名誉会員候補者の推薦について(中村会長)名誉会員として杉原素子氏、宮前珠子氏を推薦する。 承認

10.名誉会員に関する規程の改定について(荻原事務局長)規程第4条(特典について)及び5条(名誉会員の制約事項)について改定する。 承認

11.来年度の会議のあり方について(中村会長)来年度の会務運営について、各部の方から意見を聴取し、来年度の会議のあり方を検討したいので、意見聴取し、次月三役会に提出する。 承認

12.会員の入退会について(荻原事務局長)会費未納による会員資格喪失後の再度入会希望者9名、未納会費は清算済み。 承認

葉山靖明氏(株式会社ケアプラネット)より賛助会員C会員として入会希望。 承認

報告事項

1.平成24年度協会会計中間監査報告及び第46回日本作業療法学会監査報告(古川監事)中間監査を行った。業務が下期に集中することに対する考慮、危機管理対策について、情報関係の耐用年数時の対策についての附帯意見が付された。

2.生活行為向上マネジメント推進プロジェクトチーム組織図とプロジェクトリーダーについて(土井理事)生活行為向上マネジメント推進プロジェクト組織図を作成した。プロジェクトリーダーは村井千賀氏、担当理事は土井理事とする。

3.今後の災害対策支援活動について(香山理事)災害対策に関するガイドライン、ボランティアに対するマニュアルを作成する。被災3県との会議を定期的を開催する。生活行為向上マネジメントに関する被災地での支援を岩泉町で実践する。南相馬市からの作業療法士募集に対する支援を行う。

4. **国際部活動報告**（大丸理事）国際学会で発表できるように人材育成のためのセミナーを東京（9/1）兵庫（10/13）で開催した。その際のアンケート結果をまとめた。

5. **WFOT Congress 2014 関連学会広報活動資材手配依頼用紙について**（北山理事）謝金・旅費の受領に関する申出書及び広報資材の依頼用紙を作成した。

6. **渉外活動報告** 文書報告

7. **その他** **陣内理事**：WFOT 教育水準審査は一般社団法人リハビリテーション教育評価機構で進めている。例年より遅れている。**藤井理事**：10月10日、理学療法士、作業療法士教員養成等講習会小委員会に出席。来年度から言語聴覚士も参加する。**中村会長**：危機管理対応に関して、業者選択を事務局に依頼した。リハ10団体で災害時のコーディネーター研修を行っていくことが決定した。リハ3団体関係で、南相馬で浜通り訪問リハビリテーションステーションが11月1日に開所する。一般財団法人は10月1日に承認された。

訪問リハビリテーション振興委員会が9月6日、地域リーダー連絡会を実施した。**荻原事務局長**：協会システムの危機管理用インフラ構築を委託する業者について10月28日にプレゼンを受け最終的に選択する。**香山理事**：認知症の初期集中支援チームの関連で、12月理事勉強会を開催したい。